



2番草のまとめ～追肥・収穫・特性～

1番草の収穫が終わると、次は2番草です！収量を確保するためには追肥、草地をいたためないためには高刈りによる収穫、効果的に牛へ給与するために利用特性を把握することが重要です。いまいちど、確認してみましょう！！

POINT1 追肥はしましたか？！

追肥の有無は、2番草だけでなく年間の収量にも影響します！！

肥料が高くて追肥をやめようとしてる方は、やめるのではなく、圃場に合った、より安価な肥料への変更を検討してみてもいいでしょうか？

- 追肥の効果
 - ①イネ科牧草の密度を維持する
 - ②今年の2番草と翌年の1番草の収量を高める



○圃場の堆肥散布量に基づく追肥の具体的な施用量の例

対象圃場における 昨秋や今春の堆肥散布量	肥料銘柄	追肥の施用量 (10a当たり)
堆肥散布 なし	草地 2 1 2	20～25kg
堆肥散布 3t/10a以下	草地 2 1 1	20～25kg
	草原の響き 2 0 4	20～25kg
堆肥散布 3t/10a超過	草原の響き 2 0 4	20～25kg
	草地 2 1 0	20～25kg
	草地 N P 4 2 0	16～20kg

POINT2 刈り取り高さは握りこぶし1つ分



2番草の収穫は、暑さが厳しい時期であるため、刈り取り高さが牧草の再生力に大きく影響します。

極端な低刈りは、イネ科牧草の再生不良や夏枯れ、クローバの優占化を引き起こす可能性があります。

刈高は、10～15cm（握りこぶし1つ分）が目安です。

○2・3番草の収穫時期

前回の刈り取りから**40～55日** または
草丈**80～90cm以上**になった時点



POINT3 実は1番草よりタンパク質が高い

2番草は、1番草に比べてエネルギー（TDN）が低く、タンパク質（CP）が高く、柔らかめです。堆肥や尿を多量散布した場合は、牧草中のカリウム過剰に注意します。

○牧草成分値の比較（日本標準飼料成分2009）

オーチャードグラス 乾草の場合	乾物中含量（%）		
	CP	TDN	カリウム
1番草 出穂期	13.0	60.1	2.07
再生草 出穂期	15.0	56.4	2.56*

※「出穂期」ではなく「出穂前」の値

< 2番草の活用事例 >

- ☆ 哺育～6か月齢の子牛に最適
- ☆ 繁殖雌牛の場合、CPが低い稲わらや稲WCSとの組み合わせでバランス◎

おまけ 1番草の刈り取り時期による牧草成分の違い

1番草は適期に刈り取りできましたか？天気予報どおりの天気にならなくて雨にあたってしまったり、予報がころころ変わりタイミングを逃した方もいるかと思います。刈り遅れてしまったものは仕方ありません！刈り取り時期による成分の違いを把握し、他の飼料と組み合わせながら、刈り遅れた草も上手に利用しましょう！！

○1番草成分値（日本標準飼料成分2009）

刈り取り 時期	乾物中含量（%）	
	CP	TDN
①出穂期	13.0	60.1
②開花期	10.5	54.7
②-①	<u>-2.5</u>	<u>-5.4</u>

○繁殖雌牛への配合飼料給与例

給与牧草	配合飼料給与量（kg/日）		
	維持期	妊娠末期	泌乳ピーク
①出穂期	0	<u>0</u>	<u>2.0</u>
②開花期	0	<u>2.0</u>	<u>4.0</u>

※①牧草を飽食した場合、タンパク過剰となるため、稲わら等を合わせて給与した方が良いです。

《子牛を大きく育てよう！》～岩手県肉用牛飼養管理マニュアルから～

マニュアルのダウンロードはこちら→



○妊娠末期、授乳期の母牛の飼養管理(増飼いの重要性)

繁殖牛では、繁殖への栄養配分の優先度が1番最後となります(表)。増飼いを行わず、維持期の栄養水準のまま分娩前後の管理を続けていると、繁殖や産乳に必要な栄養が不足します。分娩後の発情回帰を早め、十分な泌乳量を確保するため、増飼いを適正に行いましょう。

子牛では、分娩4か月前から胸腺*が発達します。増飼いの実施は胸腺の発達に影響するため、元気で健康な子牛生産のためには、適切な増飼いが必要です。※胸腺は自己免疫機能を司る器官で、免疫の強さは胸腺の大きさに比例します。

☆ 配合飼料給与量は、妊娠末期は最大2kg/日を目安とし、急に増量せず、2週間程度かけて徐々に増量しましょう。

表 栄養配分の優先順位

1	生命維持
2	胎子の発育（妊娠維持）
3	母牛の成長
4	産乳
5	栄養度（体脂肪蓄積）
6	繁殖（卵巣機能の回復）



子牛の胸腺